

令和3事業年度

決 算 報 告 書

自：令和 3年4月 1日

至：令和 4年3月31日

国立大学法人愛媛大学

区 分	予 算 額	決 算 額	差 額 (決算-予算)	備 考
収入				
運営費交付金	12,440	12,666	227	
施設整備費補助金	948	971	23	
補助金等収入	794	2,331	1,537	(注1) (注2)
大学改革支援・学位授与機構施設費交付金	25	53	28	
自己収入	28,340	28,479	139	
授業料、入学科及び検定料収入	4,949	4,962	13	
附属病院収入	22,950	22,647	△ 303	(注3)
財産処分収入	29	0	△ 29	(注4)
雑収入	412	870	458	(注5)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	3,387	3,880	493	(注6)
引当金取崩	72	80	7	(注7)
長期借入金収入	847	748	△ 99	(注8)
目的積立金取崩	1,499	1,879	381	(注9)
計	48,352	51,088	2,736	
支出				
業務費	41,344	41,827	483	
教育研究経費	17,654	17,960	307	
診療経費	23,690	23,866	176	
施設整備費	1,819	1,772	△ 48	
補助金等	449	1,963	1,514	(注10) (注11)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	3,387	3,043	△ 344	(注12)
長期借入金償還金	1,338	1,331	△ 7	
大学改革支援・学位授与機構施設費納付金	13	0	△ 13	(注13)
計	48,352	49,936	1,584	
収入-支出	0	1,152	1,152	

注) 「産学連携等研究収入及び寄附金収入等」のうち、前年度からの繰越額の使用額 516百万円

○予算と決算の差異について

- (注1) 補助金等収入には、授業料等減免費交付金が367百万円含まれており、本補助金は授業料等免除に使用しております。
- (注2) 補助金等収入については、新型コロナウイルス感染症対策にかかる補助金の増加及び補助金の獲得に努めたため、予算額に比して決算額が1,537百万円多額となっております。
- (注3) 附属病院収入については、手術件数の減等による収入減のため、予算額に比して決算額が303百万円少額となっております。
- (注4) 財産処分収入については、財産処分の計画変更により、予算額に比して決算額が29百万円少額となっております。
- (注5) 雑収入については、主として学校財産貸付料収入、地方自治体等からの交付金等の増加に努めたため、予算額に比して決算額が458百万円多額となっております。
- (注6) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、国の各組織、特殊法人及び民間からの受託研究等及び寄附金の獲得に努めたことにより、予算額に比して決算額が493百万円多額となっております。
- (注7) 引当金取崩については、賞与引当金の発生額に基づく取崩額が予算段階の見込みより多額であったことにより、予算額に比して決算額が7百万円多額となっております。
- (注8) 長期借入金収入については、主としてライフライン再生(空調設備等)に係る借入計画の変更のため、予算額に比して決算額が99百万円少額となっております。
- (注9) 目的積立金取崩については、計画の変更により予算額に比して決算額が381百万円多額となっております。
- (注10) 補助金等には、(注1)に示した理由により、授業料等減免費交付金367百万円が含まれておりません。
- (注11) 補助金等については、(注2)に示した理由により、予算額に比して決算額が1,514百万円多額となっております。
- (注12) 産学連携等研究経費及び寄附金事業費等については、一部事業の翌年度繰越等により、予算額に比して決算額が344百万円少額となっております。
- (注13) 大学改革支援・学位授与機構施設費納付金については、(注4)に示した理由により、予算額に比して決算額が13百万円少額となっております。